【FAQ】SDPFクラウドサーバ 一部メニューにおけるセキュリティ対応依頼

#	質問	回答	記載/修正日
1	何があったのかお知らせ以上のもっと詳細を教えて欲しい	恐れ入りますが、セキュリティ上の観点から公開している情報以外の詳細については開示を控えさせていただいております。	2026/7/15
2	どんなリスクがあるのか詳細を教えて欲しい	恐れ入りますが、セキュリティ上の観点から公開している情報以外の詳細については開示を控えさせていただいております。	2026/7/15
3	いつ確認されたのか	最近ではありますが、セキュリティ上の観点からこれ以上の開示は控えさせて頂きます。	2026/7/15
4	すでに侵害されている可能性はあるか	現時点において本件に起因するお客様情報の漏洩や不正アクセス等の事象は確認されておりません。	2026/7/15
5	どのメニューが影響を受けるか	対象メニューについては、お知らせに掲載しております。 https://sdpf.ntt.com/news/2026071501/	2026/7/15 2026/7/15
6	対象リージョンはどこか	SDPFクラウド/サーバーを提供中のJP1からJP9の全てのリージョンとなります。 エリア、リージョン、ゾーン/グループ - リージョン/ゾーン/グループについて 詳細情報 | Smart Data Platform Knowledge Center	2026/7/15 2026/7/15
7	自分の契約は対象か？	7月14日 10:00時点でのデータに基づき、対象となるお客様にご登録されているメールアドレスに、7月15日にお知らせをお送りしています。 お送りしたメール中にシステム契約ID（econから始まる計14桁の英数字）およびリソースも記載されておりますのでご確認ください。 また、7月21日, 23日, 27日, 28日に、各当日の8:00時点で停止・起動未実施リソースを所持するお客様のメールアドレスに、未実施のリソースを一覧化してお送りいたしますので、合わせてご活用ください。	2026/7/16
8	どのように対処するのか？	7月15日のお知らせから2週間後の7月28日までの間にお客様にて仮想マシンなどのリソースの停止・起動を実施いただき、2週間後までに停止・起動いただかなかった仮想マシンなどのリソースについては順次、当社にて停止・起動を実施させていただきます。	2026/7/15
9	対象リソースの停止・起動を避ける方法はないか	恐れ入ります、他の対処方法についても検討いたしましたが、現時点では本対処方法のみとなります。	2026/7/15
10	状況が変わり今よりもリスクが高くなった場合どうするのか	「お客様による停止・起動」の期間中であったとしても、「当社による強制停止・起動」を実施させていただく可能性がございます。	2026/7/15
11	対処期間が2週間は短く対処できない	対処期間が限られてしまい恐れ入ります。リスク評価の結果2週間という期間を設定させていただいております。お客様にて期間内に実施いただけない場合は、当社にて順次実施することとなってしまうため、お客様による実施のご検討をお願いいたします。	2026/7/15
12	リソースの停止・起動の順番に指定はあるか	ございません。	2026/7/15
13	停止・起動の作業をドコモビジネス社で実施することは可能か	お客様にて停止・起動をしていただく期間が終了しますと、期間中に停止・起動されなかったリソースを順次当社にて停止・起動してまいります。 また、脆弱性のリスクが高まったと判断した場合には、7/29より前に実施する可能性があります。そのため当社での強制停止・起動を待たずにお客様にて停止・起動頂く事を推奨します。なお強制停止・起動作業直前に改めて作業対象をリストアップするため、そこまでにお客様にて停止・起動されたリソースは強制停止・起動の対象外となります	2026/7/23
14	停止・起動により自分のシステムに動作影響が出たときはどうすればいいのか	チケットにてお問合せください。調査いたします。	2026/7/15
15	ドコモビジネスで実施する強制停止・起動について、いつ実施するのか	7/29(水)以降となります。 詳細は強制停止・起動工事のお知らせをご確認ください。 https://sdpf.ntt.com/news/2026072301/	2026/7/23
16	ドコモビジネスで実施する強制停止・起動について、グループ冗長などは意識して実施するのか	同一ゾーン/グループ内のリソースを同時に停止・起動し、グループ冗長を考慮して実施いたします。 詳細は強制停止・起動工事のお知らせをご確認ください。 https://sdpf.ntt.com/news/2026072301/	2026/7/23
17	既知の脆弱性か	セキュリティ上の観点から回答を控えさせていただきます。	2026/7/15
18	本脆弱性を発見ししだい早急に対処を開始したのか	発見しだい、早急に調査・分析などの対処を開始しております。	2026/7/15
19	停止・起動前の状態まで切り戻しできるか	切り戻しは出来ませんので、必要に応じてお客様の試験環境や冗長化構成のセカンダリを先に実施する等の対応をお願いします。	2026/7/15

20	ポータル上の操作について、同時に複数台実施して問題ないか	ポータル上で複数台同時に実行いただいて問題ございません。	2026/7/15
21	停止中のリソースはどう対応すればよいか	停止中のリソースは、基盤の設定変更後に起動するのであれば、起動時点でセキュリティ対策完了となります。そのため、本対応を実施しなくても問題ございません。	2026/7/15
22	今回の対応によって仕様・性能には影響があるか	提供している仕様・性能(CPU/メモリ/ディスク/ネットワーク)は変わりません。	2026/7/15
23	2週間という期間の理由はあるか	リスク評価の結果を踏まえ、お客様が現実的に作業可能な期間を念頭に2週間という期間を設定しております。	2026/7/15
24	RHELは対象外か	はい。Red Hat Enterprise Linux は対象外となります。 ただし、お客さまにてライセンスおよびイメージを持ち込んでいる場合やその他のLinux系OS(Ubuntu, Rocky Linux, CentOS)は対象となり、停止・起動が必要となりますので、ご留意ください。 詳細はお知らせをご参照ください。 https://sdpf.ntt.com/news/2026071501/	2026/7/16
25	持ち込んだOSは対象か	はい、お客さまにてライセンスおよびイメージを持ち込んでいる場合は停止・起動が必要です	2026/7/15
26	「Managed Load Balancer」でGUI上の操作メニューに再起動がない	Managed Load Balancerは停止・起動ではなく、システムアップデートを実行することでセキュリティ対応となります。	2026/7/15
27	サーバーインスタンス停止・起動手順の「2. 停止・起動対象(OSバージョン)の確認手順」において、イメージ名が空欄の場合の対応方法は	当社で調査したところ、イメージ名が空欄である場合は、お客さまにて判断できないことがわかりました。そのため、お手数ですが7月15日にメール通知しております、停止・起動が必要なサーバーインスタンス一覧をご確認いただければ幸いです。	2026/7/16
28	OSはRHELなのに停止・起動対象に含まれていたのはなぜか？	持ち込みOSの場合は、停止・起動対象となります。対象外に該当する場合は、当社からOS提供しているRHELに限ります。該当のサーバーインスタンスが、持ち込みのOSであるかご確認いただければ幸いです。	2026/7/16
29	ドコモビジネスで実施する強制停止・起動のタイミングについて個別調整可能か	恐れ入りますが、非常に多くのリソースについて短期間で起動・停止/再起動を行う関係から、お客さま個別のご要望を承ることができない状況でございます。	2026/7/16
30	今回のセキュリティ対策並びに起動・再起動によって、OS以上への影響はあるか	OSの設定について一部変更はされますが、OSへの影響はない見込みです。一方で、OS上の一部アプリケーションには影響が出ることを確認しております。それらのアプリケーションを利用しているユーザーはサービス側で特定できており、該当顧客に関しては営業経由で個別通知を行う予定です。もし、通知が来ない場合は影響なしと判断いただければと思います。	2026/7/16
31	MFW、MUTM、MWAFのセキュリティ対応手順の所要時間を教えてほしい	お客さま操作時間にもよりますが概ね数分程度の見込みです。ただしサービス基盤の負荷状況によっては10分を超える可能性もありますのでご注意ください。	2026/7/16
32	サーバーインスタンスの停止から起動までどのくらい時間をあければいいか	停止後の起動のタイミングにつきましては対象リソースの停止をご確認後であればお客さまの任意のタイミングで起動いただいて問題ございません。	2026/7/16
33	2026/7/15より以前に取得したスナップショット、ボリュームのイメージについては、今後も利用可能か	今回の通知対象リソースであるサーバーインスタンスにて、過去に取得済みのスナップショットを今後もご利用いただいて問題ございません。 また、新しいスナップショットの取得・利用についても特に問題はございません。	2026/7/16
34	セキュリティ対応が完了しているかの確認方法を教えてほしい	7月21日, 23日, 27日, 28日に、各当日の8:00時点で停止・起動未実施リソースを所持するお客様のメールアドレスに、未実施のリソースを一覧化してお送りいたします。 上記メールに記載がないリソースは完了、また本メールが送信されなくなったことをもってすべてのリソースの対応が完了、とのご認識に活用ください。	2026/7/16
35	今回のセキュリティ対策に伴う停止・起動にあたり、念の為インスタンスのバックアップは必要か	システムの起動・停止を伴うため、当社としてはバックアップを推奨いたします。	2026/7/22
36	「エラー：インスタンス起動を実行できません」と表示された	IAMグループ・ロールの設定によっては、ご希望の操作ができない可能性がございます。お手数ですが、管理者（契約代表）のアカウントをご利用いただくか、必要な権限を持ったユーザーで操作するようお願い致します。	2026/7/17

37	Managed Firewall, Managed UTM のメンテナンス中止連絡を受領したが、本件に関係あるか	下記のメンテナンス中止については、2026年7月15日に依頼させて頂いているセキュリティ対応とは直接的関係はありませんが、本対応との優先度等勘案し、一旦実施を見送る判断といたしました。 ・#98365 -- 開始日時 : 2026-07-21 22:00 (JST) -- 終了予定日時 : 2026-07-22 06:00 (JST) ・#98368 -- 開始日時 : 2026-07-28 22:00 (JST) -- 終了予定日時 : 2026-07-29 06:00 (JST) ・#98371 -- 開始日時 : 2026-08-04 22:00 (JST) -- 終了予定日時 : 2026-08-05 06:00 (JST)	2026/7/22
38	2026年7月29日(水)以降の強制対応の詳細な実施日時や通知有無、通知方法を教えてほしい	強制停止・起動工事のお知らせをご確認ください。 https://sdpf.ntt.com/news/2026072301/ また、常に多くのリソースに対応するため、弊社で実施する停止・起動のタイミングについてお客さまのご要望を承ることができません。そのため、お客さまご自身で停止・起動いただいた方がより安全にご対応いただけると考えております	2026/7/22
39	Managed Firewall/UTMのファームウェアアップデートを実施することで本セキュリティ対応の停止・起動も対応完了したこととなるか	ファームウェアアップデート作業のみでは、本手順における「停止・起動」にはあたらないため、今回のセキュリティ対策とはなりません。	2026/7/22
40	Managed Firewall/UTMのファームウェアアップデートと本セキュリティ対応の停止・起動について、順番の指定はあるか	ファームウェアアップデートが完了後、お知らせに記載の手順でFirewallの停止・起動の実施をお願いいたします。	2026/7/22
41	停止・起動時にエラーが発生し起動できなくなったが、サポート仕様上の平日 10:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）しか対応できないのか	お客様に停止・起動頂く期間中、時間外であってもチケットの種別をIncident Submissionにしていただき、お客様システムに影響が出ている旨お問合せいただければ対応いたします。	2026/7/22
42	停止・起動において不具合が発生した事例が割合としてどれくらいあるか、また対処方法を教えてほしい	不具合が発生した割合の詳細については非開示でございますが、非常に少ないことを確認しております。 事例と対処方法につきましては、下記お知らせ内の「注意事項」をご参照ください。 https://sdpf.ntt.com/news/2026071501/ https://sdpf.ntt.com/news/2026072301/	2026/7/23
43	お知らせのメールが届いていないが、チケットでお問い合わせをすればメール全文を教えてもらえるか	未実施のリソースリストを23日, 27日, 28日に送信いたしますので、送信先メールアドレスの確認、メール通知設定の確認をお願いいたします。 https://sdpf.ntt.com/docs/about-sss/tutorials/rsts/user/user_type.html#id3 https://sdpf.ntt.com/docs/about-sss/tutorials/rsts/notification.html	2026/7/22
44	なぜ最初からドコモビジネスで実施する強制停止・起動の日程を出してくれなかったのか	お客様への影響を可能な限り低減する手法を検討させていただき、詳細が確定したため、速やかにご報告させていただきました。	2026/7/23
45	「該当の強制停止・起動工事直前に、停止・起動が未実施のリソースを改めて取得し、実施いたします。」とありますが、「直前」とはいつのことですか？	お知らせに掲載の停止・起動時間までとなります。 ※ 時間は前後する可能性があります。 ※ ロードバランサー(NetScaler VPX)はAPI , コンソールによる新規作成/更新が停止する20:00までとなります。	2026/7/23

46	Managed Firewall/UTMのファームウェアアップデートが未実施でも本セキュリティ対応は可能か？	ファームウェアアップデートが未実施の場合においても「停止・起動」を実施可能です。 また、ファームウェアアップデート作業のみでは、「停止・起動」にはあたらないため、今回のセキュリティ対策とはなりません。そのため、ファームウェアアップデート作業実施後、Managed Firewallの「停止・起動」を実施いただく必要がございます。 以下の観点からも最新のファームウェアをご利用いただくようお願いいたします。 ・ファームウェアアップデートにより、不具合対応・改善のほか、各種セキュリティパッチが適用される可能性があります。 ・弊社の各種検証は最新バージョンのファームウェアで行うため、古いファームウェアではお問い合わせに回答できない可能性があります。	2026/7/24